

# 製品安全データシート

## 1, 化学物質等及び会社情報

会社名 武藤化学株式会社  
本社住所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-10-7  
電話番号 03-3814-5511 FAX番号 03-3815-4832  
担当部門 学術部  
作成・改定日 2016年9月5日

製品名 鼻汁染色液(ハンセル液)

## 2, 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合製品

含有成分

化学名	エオシンY	メチレンブルー	メタノール
含有量	約0.32%	約0.96%	約98.72%
化学式	C <sub>20</sub> H <sub>6</sub> Br <sub>4</sub> Na <sub>20</sub> S	C <sub>16</sub> H <sub>16</sub> N <sub>3</sub> SCl	CH <sub>3</sub> OH
官報公示整理番号 (化審法)			2-201
(安衛法)			(安衛法)
C A S N o .	17372-87-1	61-73-4	67-56-1

## 3, 危険有害性の要約

GHS分類： 引火性液体：区分2  
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性：区分2A  
急性毒性：経口：区分5  
生殖毒性：区分1B  
特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）：区分1（中枢神経系、視覚器、全身毒性）  
特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）：区分3（気道刺激性）  
特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）：区分3（麻酔作用）  
特定標的臓器/全身毒性（反復暴露）：区分1（中枢神経系、視覚器）

GHSラベル要素：GHS絵表示



危険有害性情報： 引火性の高い液体及び蒸気

強い眼刺激

飲み込むと有害のおそれ

生殖能または胎児への悪影響のおそれ

臓器の障害(中枢神経系、視覚器、全身毒性)

呼吸器への刺激のおそれ

眠気又はめまいのおそれ

長期又は反復暴露による臓器の障害(中枢神経系、視覚器)

注意書き

1. 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けて下さい。
2. 容器から出し入れするときは、こぼれないようにして下さい。
3. 取扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし、必要に応じ防毒マスク又は送気マスク、保護手袋等を着用して下さい。
4. 取扱い後は、手洗いを十分行って下さい。
5. 一定の場所を定めて貯蔵して下さい。

上記で記載がない危険有害性は分類対象外または分類できない。

有害性

◇吸入した場合…

1. 上気道を刺激する。
2. 中枢神経を侵す（発育毒性あり）。
3. 頭痛、めまい、嘔吐、下痢をおこす。
4. 大量に吸入した場合、麻痺状態になり視神経が侵され失明する。

◇皮膚に触れた場合…

1. 吸収される可能性あり。
2. 皮膚の乾燥、発赤。

◇眼に入った場合…

1. 眼を刺激する。発赤、痛み。
2. 視神経に障害をおこし失明することがある。

◇飲み込んだ場合…

1. 腹痛、息切れ、意識喪失、嘔吐（さらには「吸入」参照）。

4, 応急措置

眼に入った場合

1. 数分間多量の水で洗い流す（できればコンタクトレンズをはずして）。

2. 医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

1. 汚染された衣服や靴を脱がせる。
2. 多量の水かシャワーで皮膚を洗い流す。
3. 医師の診断を受ける。

吸入した場合

1. 新鮮な場所に移し、安静、保温する。
2. 医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

1. 吐かせる（意識がある場合のみ）。
2. 医療機関に連絡。

## 5, 火災時の措置

消火方法

◇消火要領…

1. 初期消火として粉末、二酸化炭素、粉末消火設備器具で消火する。
2. 耐アルコール泡で一挙に消火する。
3. 少量の場合は、噴霧注水で消火可能である。

◇消防活動装備…

1. 防火服。
2. 耐熱服。
3. 防護衣。
4. 空気呼吸器。
5. 循環式酸素呼吸器。
6. ゴム手袋。
7. 革手袋。
8. ゴム長靴。

◇消火剤…

1. 耐アルコール泡、二酸化炭素、粉末消火薬剤。

## 6, 漏出時の措置

1. 警戒筒先を配備する。
2. 蒸気発生が多い場合は、噴霧注水により蒸気発生を抑制する。
3. 大量の流出は、土砂等で流出拡大防止を図り回収する。
4. 少量の流出は、大量の水で希釈洗浄する。
5. 危険区域から立ち退く。

## 7, 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

1. 裸火禁止、火花禁止。
2. 酸化剤との接触禁止。
3. 密閉、換気。
4. 防爆型の電気装置と照明を使用。
5. 防爆用工具を使用。
6. 作業中は飲食、喫煙をしない。

### 保管

1. 耐火構造。
2. 強酸化剤から離しておく。
3. 冷所。

## 8, 暴露防止及び保護措置

### ◇安全管理上の留意事項…

1. 火気厳禁とする。
2. アルコールの炎は、青白く見えにくいので注意が必要である。

(メタノール)

管理濃度：200ppm

許容濃度

ACGIH (93年～94年)

TLV-TWA：200ppm (皮), 262mg/m<sup>3</sup> (皮)

TLV-STEL：250ppm (皮), 328mg/m<sup>3</sup> (皮)

日本産業衛生学会勧告値 (94年)：200ppm (皮), 260mg/m<sup>3</sup> (皮)

OSHA PEL TWA：200ppm, 260mg/m<sup>3</sup>

NIOSH REL TWA：200ppm

MSHA TWA：200ppm (皮), 260mg/m<sup>3</sup> (皮)

設備対策

1. 換気。
2. 局所排気

### ◇安全管理・ガスの検知…

1. 測定器：酸欠空気危険性ガス測定器、可燃性ガス警報器、ガス検知器。

保護具

1. 呼吸用保護具。
2. 保護手袋。

3. 保護衣。
4. 安全ゴーグルまたは呼吸用保護具と眼用保護具の併用。

## 9, 物理的及び化学的性質

### 外観等

1. 青紫色、可燃性液体

(メタノールについて)

蒸気圧：12.3kPa (20°C)

相対蒸気密度 (空気=1) : 1.1、20°Cでの蒸気/空気混合気体の相対密度 (空気=1) :

1.01

log Pow (オクタノール/水分配係数) : -0.82 / -0.66。

沸点：64.7°C

融点：-96°C ; -94°C

引火点：11°C ; 12°C (C.C.)

発火点：385°C

爆発範囲：6~35.6vol% (空气中)

比重又は嵩比重：0.7928以下 (20/4°C)

### 溶解度

1. 水、アルコール類、エーテルに溶ける。

## 10, 安定性及び反応性

◇加熱・燃焼…

危険性有

1. 加熱により引火又は発火することがある。
2. 加熱により容器が爆発する。
3. 加熱すると分解し、一酸化炭素、ホルムアルデヒドを生じる。

◇空気との接触…

危険性有

1. 蒸気は空気と混合し、引火爆発の危険がある。

◇混触等…

危険性有

1. 過塩素酸、過マンガン酸等の酸化剤と接すると爆発することがある。
2. 過酸化水素と混触したものは、衝撃により爆発する。
3. 酸化剤と激しく反応し、火災や爆発の危険をもたらす。
4. 鉛、アルミニウムを侵す。

## 11, 有害性情報

### ◇皮膚に触れた場合…

1. 吸収される可能性あり。
2. 皮膚の乾燥、発赤。

### ◇眼に入った場合…

1. 眼を刺激する。発赤、痛み。
2. 視神経に障害をおこし失明することがある。

### ◇吸入した場合…

1. 上気道を刺激する。
2. 中枢神経を侵す（発育毒性あり）。
3. 頭痛、めまい、嘔吐、下痢をおこす。
4. 大量に吸入した場合、麻痺状態になり視神経が侵され失明する。

### 刺激性

(メタノールについて)

ラビット 20mg/24H ; MODERATE (皮膚)

ラビット 40mg ; MODERATE (眼) , 100mg/24H ; MODERATE (眼)

### 急性毒性 (RTECS)

#### ◇吸入毒性…

マウス LCLo 50g/m<sup>3</sup>/2H

ラット LC50 64,000ppm/4H

ヒト TCLo 86,000mg/m<sup>3</sup>, TCLo 300ppm

#### ◇経口毒性…

マウス LD50 7,300mg/kg

ラット LD50 5,628mg/kg

ヒト LDLo 428mg/kg, LDLo 143mg/kg

男性 LDLo 6,422mg/kg

#### ◇経皮毒性…

ラビット LD50 15,800mg/kg

### 変異原性

微生物 ; 酵母 (-S9) ; 陽性

染色体異常 ; マウス(生体外・経口) ; 陽性

## 12, 環境影響情報

### 生態影響

(メタノールについて)

ファットヘッドミノール LC50(96hrs) ; 28,100mg/L

bleak LC50(96hrs) ; >1,000mg/L

ミジンコ LC50(96hrs) ; >100mg/L

分解性・濃縮性

微生物等による分解性が良好と判断される物質。

水生生物や陸生生物に対しては低毒性である。

### 13, 廃棄上の注意

1. 燃焼法：ケイ藻土等に吸収させ開放型の焼却炉で焼却する。または、焼却炉の火室へ噴霧し焼却する。
2. 活性汚泥法。
3. 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に依頼する。

### 14, 輸送上の注意

1. 漏洩及び火気に十分注意し慎重に運搬する。  
国連分類：クラス3.2（中引火点引火性液体） 等級Ⅱ  
国連番号：1230（メタノール）

### 15, 適用法令

◇労働安全衛生法：

法第57条の2 通知対象有害物（施行令、別表第九の番号）：558（メタノール）

施行令別表第1危険物（引火性の物）

施行令第18条名称等を表示すべき有害物（メタノール及びこれを含有する製剤その他のもの。ただし含有量5%以下のものを除く）

施行令別表第6の2有機溶剤（第2種有機溶剤）

有機溶剤中毒予防規則；第2種有機溶剤

◇消防法：第2条危険物第4類アルコール類（400L）

◇P R T R法：非該当

◇大気汚染防止法：施行令第10条特定物質

◇海洋汚染防止法：施行令別表第1有害液体物質（D類）

◇危規則：第3条危険物告示別表第5引火性液体類Hi上・下/上等級2

◇航空法：施行規則第194条危険物告示別表第3引火性液体Gg等級2

◇港則法：施行規則第12条危険物告示引火性液体類

### 16, その他の情報

参考文献

- ① 学品安全管理データブック 増補改訂第2版（化学工業日報社）
- ② メルクインデックス13版

コメント

記載内容の危険、有害性の評価は必ずしも十分でないので、注意してご利用下さい。